

創立:昭和31年(1956)2月10日

2010～2011年度
国際ロータリーのテーマ



Weekly Bulletin

The Rotary Club of Sumoto

クラブテーマ:GO!GO!次なる一歩へ

第2680地区

洲本ロータリークラブ

地域を育み、大陸をつなぐ

RI会長:レイ・クリンギンスミス

事務所:〒656-0025 洲本市本町4丁目5-10 三井住友銀行 洲本支店3F TEL.(0799)22-8915
E-mail. sumotorc50@cup.ocn.ne.jp FAX.(0799)26-0101

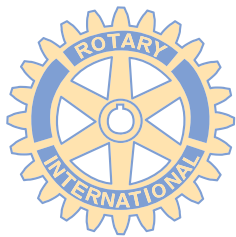
例会:毎週火曜日12:30

三井住友銀行 洲本支店3F

会長:秦 紳一郎

幹事:岡田 雅博

会報委員長:中村 尚義



第2744回例会 2010.8.3(火) Vol.5

会員増強について

会員増強委員長 柴田 拓二 君

今月は『会員増強および拡大月間』です

第2743回

2010

7/27 Report

出席委員会 (7月27日)	●先取補填者…………… 0名
●会員総数…………… 45名	●本日の欠席者…………… 3名
●出席必要会員数…………… 45名	●今週の出席率…………… 93%
●本日の出席者…………… 42名	●先々週の修正出席率… 87%

会長の時間

会長 秦 紳一郎



皆様こんにちは。島まつりの踊り大会の準備が始まりますともうすぐ8月。楽しそうなお囃子が聞こえてくるようです。私の住む南あわじ市では、合併後夏祭りが仕分けされ、旧三原郡時代に比べて祭りの数がぐっと減りました。おそらく淡路市でも同様だと思います。このように合併前と同様に行われている島まつりを見ると羨ましい気がします。

先週のガバナー公式訪問例会では、誠意を持って柴田ガバナー、乾代表幹事をお迎えできたと思います。会長幹事懇談会では、クラブに対して大変なお褒めのお言葉を頂きました。どうもありがとうございます。少し出席率が低かったのが残念です。

例会終了後、淡路グループ第1回会長幹事会が開かれました。色々な事が協議されましたが、まず、我がクラブのホストで、11月14日に開催されるIMについて、テーマは「ロータリーの奉仕活動について」と石濱ガバナー補佐が述べられまし

た。そのテーマに至った経緯は次の通りです。

『ロータリーは奉仕するだけの団体ではなく、奉仕する人を育てる団体と云えると思う。近年ロータリー運動は低調で、会員数の減少が続き、拡大どころかクラブの消滅の危機さえ言われている。このため、メディアの取り扱いや世間での認知度を気にし、広報活動に力を注ぐようになってきた。一方会員増強・拡大のためであろうか、出席の60%ルールを50%にし、ついにはEクラブが承認された。これは最も大事な例会出席を軽んずるばかりか、否定してしまっていると言え言い過ぎだろうか。道場はなくなり、ふれあい学ぶところがなくなると、ロータリーの本質がどうなるのか気になる。…ロータリーの奉仕活動をあなたはどう考えますか?』

このテーマについて6クラブの各代表がクラブの意見を集約し発表すると説明されました。その他には、親睦ゴルフ、合同広報、淡路発達障害者講演会が6クラブ合同開催と決まりました。いずれも今年度は我が洲本クラブがお世話をしなければなりません。どうかご協力下さい。



- 来訪者：なし
- ソング：それでこそロータリー

幹事報告

幹事 岡田 雅博

1. 洲本RC

- ・本日、例会終了後13：40より7月定例理事会を開催
- ・8月3日例会終了後13：40より第1回クラブ奉仕委員会を開催
- ・米山月間(10月)の外部講師依頼申し込み締め切りは7月30日(金)
- ・2010-2011年度国際青少年交換派遣生、中村海人君が8月26日出発
8月3日「出発の挨拶」のため例会出席

2. ガバナー事務所より

- ・柴田整宏ガバナーより、公式訪問の礼状
- ・「職業奉仕セミナー開催のご案内」
対象者は、職業奉仕委員長・入会5年未満会員・その他希望する会員
2010年9月4日(土)13：30受付
神戸ポートピアホテル
- ・「入りて学び 出でて奉仕せよ」例会場前掲示幕の購入依頼

3. RIより

- ・ROTARY'S MAGAZINE「the rotarian (AUGUST 2010)」拝受

4. 淡路グループより

- ・「6 RC ゴルフ分担金送金のお願い」
- ・南淡路 RC、淡路三原 RC、津名 RC、あわじ中央 RC より週報拝受
- ・淡路三原 RC より8月12日の「例会休会のお知らせ」
- ・淡路北 RC より、「8月の例会変更及び休会のお知らせ」
8月2日(月)を8月1日(日)に変更、
8月16日(月)は休会

5. その他

- ・脇町 RC より週報拝受
- ・神崎 RC より「創立35周年記念誌」拝受
- ・日本赤十字社兵庫県支部より「赤十字活動資金へのご協力のおお願い」

理事会報告

出席理事 9名 (欠席1名・不動理事)

議案 (議長：秦)

1. 会員選挙の件
番所智保 番所自動車工業(株) 推薦者 明石和男 承認
2. 休会の件
クラブ定款第6条第1節(C)に依る
2010年8月17日(火)を休会とする旨承認
3. AWJ6RC 親睦ゴルフ拠出金の件
拠出金 50,000円は親睦活動予算から拠出を承認
4. 丸添博君の出席免除の件
※本人の意向を確認する
5. IM実行委員会から概要説明



二つ二つ箱 (7月27日)

いい男、写真で見れば並の人 (神戸新聞)

例会欠席のお詫び
 所用で2回連続例会を休みました
 いい写真を頂きました
 中村様より写真をいただいて
 写真をいただいて
 例会欠席しました
 例会欠席のお詫び
 誕生祝いを受けて
 本年もよろしく

瀧川好美君
 坪内隆佳君
 横山光宏君
 秦会長
 岡田幹事
 計馬 忠君
 坂田幸男君
 藤井啓誠君
 竈本和秀君
 ”

本日合計 13,000円

累計128,000円 (目標; 900,000円)



委員会報告

○親睦活動委員会

誕生祝 竈本和彦君 (昭和29年7月30日生)



○IT 特別委員会、会報委員会の合同委員会開催

日時；2010年8月10日(火)13：40開会

場所；直前ガバナー事務所

地区だより

2010-11年度 国際青少年交換派遣生壮行会

とき；2010年7月19日(月・祝)

ところ；三宮グランドビル

〈異文化に接することは、国際理解と平和を推進する最も効果的な方法です。ロータリーの青少年交換プログラムは、海外の人々と交流し、異文化を体験することによって、生涯にわたる国際理解の種を播く機会を多くの青少年に提供しています。青少年交換のはじまりは、1920年代、ヨーロッパ

の少数のクラブの間で始まりました。1972年に、R I の理事会はこのプログラムを推奨することに同意しました。3種類の交換プログラムがあります。長期交換、短期交換、新世代交換ですが、2680地区は長期交換(通常1年間)を採用しています。今日では、世界で毎年8,000人以上の青少年交換学生が海外に渡り、およそ80カ国で生活し勉学に励んでいます。〉



派遣生



帰国生

宮本年度5名を交換。来日生には一人50万円の補助。中村年度は7名を交換(80万円補助)。柴田年度は5名を交換(70万円補助)。淡路グループで先鞭をつけたのは南淡路RCです。その後、あわじ中央RCが熱心に取り組み今日に至る。2008～09年度から3年連続して交換。来日生受入先の多くは柳学園。壮行会には帰国生も参加。懇親会はROTEX(交換生のOB・OG)が世話役を務めた。今年度は不動正章君が派遣生・中村海人君のカウンセラーを務めている。

レポーター；インターアクト副委員長 高鍋直人

プログラム

「各委員会事業計画発表(2)」

職業奉仕委員会

委員長 西岡 能 視



今年度のガバナー諮問事項4項目を遂行していきたい。

先ず、9月4日、ポートピアホテルで開催されるセミナーに出席をお願いしたい。

入会5年未満；江本、藤岡、川井、木戸、倉本、長手、坂田、坂本、佐野、横山各氏

社会奉仕委員会

委員長 藤原 宗



社会奉仕は、クラブ全体で行うべきで、その中に会員個々の訓練と実践を見いだすことができるのである。ガバナーからの諮問事項4項目を中心に実施したい。

- ・プロバスクラブ設立に意欲を燃やしたい
- ・学習障害児のための講演を継続したい
- ・市民七夕祭りはお陰をもって、柳学園インターアクトも参加し盛大に実施した
- ・地区補助金を使って社会奉仕プロジェクトをやっ

ていきたい

環境保全委員会

委員長 坪内 隆 佳



この委員会は毎年お茶を濁しているようだが、今年は結果を出したい。洲本市民のシンボリックな三熊山の環境保全を考えたい。そのために、10月か11月頃、現状視察をし、地区補助金を利用して何かやれることを探し出したい。

新世代委員会

副委員長 木戸 清 隆



インターアクト、ローターアクトを支援しながら、その中のLYLAおよび青少年交換に参加していきたい。

ローターアクト委員会 委員長 木戸 清 隆

年齢的には18歳～30歳であるが、衰退の一途だ。ただ今4名で、ロータリアンに育てる前段階として考えたい。そのためにもどうしても会員を



増やすこと。リーダーシップを発揮できる場づくりを提供したい。皆さんの企業より是非推薦をお願いしたい。

インターアクト委員会 委員長 武田 康平



柳学園がIACが活躍し出して丸1年になる。20名から15名になったが前任委員長の努力で1年目は良い滑り出しだった。2年目の基礎固めをしたい。それと、IAC卒業のメンバーが一人でも多くRACに入会してくれるよう意識付けをしたい。

国際奉仕委員会 委員長 長井 康洋



少し時間があるようなので、世界社会奉仕(WCS)の説明をしたい。「このプロジェクトでは、2カ国以上のロータリークラブが集まり、そのうちの1つの地域社会で奉仕活動を行います。海外からの援助を求めるクラブは、WCSプログラムを通じて、世界中のクラブにプロジェクトのニーズを訴えることができます。同様に、海外のプロジェクトを支援したいと考えているクラブは、WCSのリソースを利用して、適当な支援先候補を見つけることができます。奉仕を通じて国際理解と親善を推進するWCSは、まさにロータリーの核心を反映するものであると同時に、取り組みがいがあり、ロータリアンにとって充実感あふれる機会となります。」

マッチンググラント(MG)と直接地区資金を利用するリソースがあり、このたびはMGを利用し、フィリピンD 3790に支援したいと考え、すでに申請した。まだ、資金的に余裕があるので他のプロジェクトも考えたい。

ロータリー財団委員会 委員長 太田 勝之



1. 数年前に同じ担当をしたが、正直言ってあの時は何も分かっていなかった。地区幹事を経験し財団の内容が多少分かってきたような気がする。内容が豊富で単年度ではどうも覚えきれなく位のボリュームであり、地区委員も数年にまたがる
2. 会員一人あたり100ドルの寄付の達成を目指したい
3. ポリオクラブ2000ドルも達成したいのでご協力を頼みます
4. 地区補助金を利用した社会奉仕をやる。ただ今申請中

米山奨学会委員会 委員長 番所 利行



1. 毎週、第1例会で米山ボックスをまわす
2. 米山理解月間にビデオを觀賞する
3. 米山奨学生を招聘し、スピーチを依頼する

※日本独自のプログラムであるが中国人留学生が80%を占めると聞いている。ここに問題があるのではないかと。現地採用のベトナム人で苦い経験があるとも聞いたが、難しい問題だ。

次週プログラム予告 「2010年規定審議会報告」 R情報委員長 森崎文雄君

島が踊る 第63回 淡路島まつり



囃子
アホな
踊るなそんなん!!